

会長所信表明

2026－2027年度 会長 青木 道春君



昭和42年(1967年)35名のチャーターメンバーで設立された高畠ロータリークラブは、今年は記念すべき60周年を迎えました。この記念すべき年度にクラブ会長を務めることは、大変緊張するとともに、光栄なことです。

初代会長は梅津徳多良さん(日本製乳株式会社)、初代幹事は武田慎一(肉の辰巳屋)さんが務められ、昭和42年にスタートした例会から今年度通算で2783回目のスタートになります。高畠ロータリークラブが60年の長きにわたり地域社会において、地道な奉仕活動を続けてこられた伝統と栄光の賜物と思い、また創立以来の会員の皆様、そして現会員の皆様のおかげと感謝申し上げる次第であります。

この1年間、さらなる高畠ロータリークラブの発展のために尽力する所存でございますので、大浦英樹幹事、高橋雅明S.A.A、各理事共々よろしくお願い申し上げます。

さて、我がクラブは60歳「還暦」を迎えました。人間もそうであるように60年経ちますと体力、気力も若い時のようにはいかず、生活習慣を心配しなければならぬ頃でもあります。

今年度のRI会長“オンライン・ハキーム・ババロラ”氏からのテーマは「持続可能なインパクトを生み出そう」還暦を迎えた我がクラブも「持続可能」な地域に必要とされる団体であるために、生活習慣ならぬ活動習慣の見直しの機会と考えます。

また、今年度2800地区ガバナー伊藤修二さん(山形RC)のメッセージは「地域の絆で明日に繋ぐ」であります。さらに、伊藤ガバナーはロータリー奉仕活動の重点分野の一つに「地域社会の経済発展」があると言われ、「ロータリーの仲間づくりが地域社会の活性化に繋がり、地域全体のレベルアップを育むことになれば」望外の喜び”である」とも、メッセージの中で述べられています。

「仕事を通じて社会へ貢献」を真ん中に

ロータリーの5大奉仕とは「クラブ奉仕」「社会奉仕」「職業奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」であることは皆さんもご存知のことと思います。しかし、なかなか分かりづらいのも正直なところ。

先日、当クラブの高橋雅明くんによる地区の職業

奉仕委員会出向の卓話が行われました。ロータリー活動の方向性に迷いのある方や、入会もないメンバーの方にはとてもわかりやすくロータリーの概念をご説明いただきました。その中で印象に残ったのは「ロータリークラブとは“ I serve ” 自分の仕事(本業)を通じて社会に貢献すること」この「職業奉仕」がロータリークラブのアイデンティティー(存在意義)そのものだということです。基本にかえりこのことをロータリー活動の「中心」にすべきと痛切に感じるものであります。

高畠町の各業界トップが集まるこのロータリークラブ。ビジネスの倫理観や経営哲学を学び合い「例会」に出席し、横のつながりをさらに強くし、高い倫理基準を守りながら、顧客や取引先に誠実に対応することが、最大の社会奉仕につながると信じています。寄付やボランティアをする前に、まずは自分の仕事で社会に役に立とうという意識で活動しようではありませんか。

「60周年を祝い楽しもう」

60周年の節目の今年度。「過去に感謝し、現在に学び、未来を仲間とともに大いに語り合う」高畠らしい記念式典、高畠らしい記念事業を模索しながら、「一生に一度の60周年」をメンバー全員で楽しんでまいりましょう。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

《会長の時間》

●7月度お祝い

- 1)誕生祝 平 清美君、木村健彦君
- 2)結婚記念祝 土屋 衛君、齋藤富義君

●新入会員バッチ贈呈式

7/1付新しく入会された「鈴木恵理」君をご紹介します。



《前会長の時間》

●例会出席賞の贈呈

対象者：木村健彦君、高橋宏之君



次回の例会 [2783 th] 2026. 7. 16

会員卓話 服 部 登 君

Rotary



Rotary International District 2800

2026-2027 TAKAHATA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

会長 青木 道春 幹事 大浦 英樹 例会 毎週木曜 12:30～13:30 割烹 福美屋 事務局 山形県高畠町高畠 911-2-2F tel 0238-52-5440・fax 52-5444

本日の例会 [2782 th] 2026. 7. 9

クラブ協議会

前回の例会 [2781 th] 2026. 7. 2

会長所信表明

2026－2027年度 会長 青木 道春君

- ・点鐘12時30分 青木道春 会長
- ・ロータリーの目的唱和 齋藤富義君
- ・ロータリーソング 「国歌斉唱」
- ・ソングリーダー 木村健彦君
- ・S A A 高橋雅明君

会長あいさつ

青木道春 会長

とうとう、この日がやってきてしまいました！というのが正直な感想です。

入会して22年、歴代会長の年度頭初の挨拶、そして所信を拝聴してまいりました。その方々はもちろん緊張感はあるけど、凛として堂々と立派な挨拶をなさっておられた。

副会長を拝命した時は「まだ2年ある」と思い。エレクトになり、庄司会長を通して「来年の今頃は自分が。。」「でもまだ1年ある！」と思っておりましたが、とうとう本日に至ったというわけです。

改めまして、覚悟を決めて本日から誠心誠意努めさせていただきます。どうぞこの1年間どうぞよろしくお願いいたします。

そんなエンジンのかかりが遅い私ですが、この1年の活動の想いを後ほど所信として発表させていただきますが、二つの行動目標を上げました。難しいことはありません。

一つは「60周年を楽しもう」であります。誰かがやってくれるわけではありません。ましてや会長が一人でやるものでもありません。詩人・書道家の相田みつおさんの言葉です。

「どうせやるなら本腰を入れてやってごらん。その方が疲れなくて楽しいから」

釈迦に説法ではありますが、やらされてやるのと、自ら考えてやるのではおのずとモチベーションが違うわけであります。

式典開催日は来年の5月15日(土)に決定しました。全員で、まだ見たことのない景色を見に行きましょう。

もう一つの行動目標は後ほどの所信発表にてお伝えいたします。

本日は最後までどうぞよろしくお願いいたします。

《出席報告》

会員数 47名 出席者数 27名 出席率 57.45%
前回修正47名 出席者数 47名 出席率 100%

スマイルBOX

・青木会長の新しい門出を祝します。

齋藤 富義 君

・例会出席賞頂きありがとうございます。
青木道春君の会長就任をお祝いします。

木村 健彦 君

・青木年度の門出を祝します。

吉田 弘二 君

・前庄司会長、高橋幹事の気配りのきいた会運営を誇りに思います。
青木会長の今後の前途にお祝いします。

鈴木 征治 君

・今回新しく入会された鈴木恵理さんを
よろしくお願い致します。

大浦 英祐 君

・青木会長の活躍を期待しまして。

土屋 衛 君

・青木会長就任おめでとうございます。

庄司 薫 君

・青木会長のスタートをお祝いしまして

加藤由香里 君

・今年度親睦活動委員長頑張ります。

後藤 隆暢 君

・青木年度の門出を祝してと鈴木恵理さんの入会に

金子 良弘 君

・60周年を迎える青木会長年度が素晴らしい年度になります様に

福島 悟 君

・1年間に感謝して、また鈴木恵理さんの入会を祝して

高橋 宏之 君

・今年度60周年実行委員長又、戦略専門委員長としてよろしくお願いします。

山村 義美 君

・60周年記念に向けて青木会長頑張ってください。

鈴木 司郎 君

・会員の皆さん1年間よろしくお願いいたします。

青木 道春 君